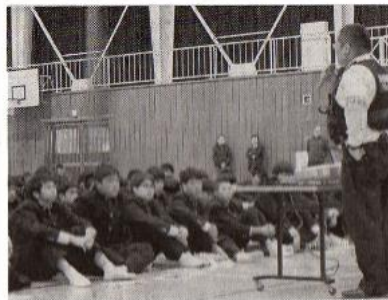


5月 2日（木）新聞掲載（4月26日の交番署長講話）

大型連休前に神栖警察署土合地区交番の署長さんから事故や犯罪防止についての生活安全講話をいただきました。



事故や犯罪防止 交番所長が講話

神栖・波崎高

大型連休を前にした4月26日、神栖市土合本町の県立波崎高校（秋山克巳校長、生徒540人）で、地域の交番所長による生活安全講話が開かれ、全校生徒が交通事故や犯罪の未然防止に意識を高めた。写真。

神栖警察署土合地区交番の関貴宗所長を講師に、低年齢化するニセ電話詐欺の受け子（現金受け取り役）や会員制交流サイト（SNS）を通じた被害など、高校生

が巻き込まれやすい犯罪やトラブルの事例を聞いた。

関所長は「犯罪に決して加担せず、SNS利用のリスクを改めて認識してほしい」と呼び掛けた。その上で、犯罪被害やトラブルなどに巻き込まれた際の相談窓口として、専用ダイヤル「#9110（警察相談専用電話）」を紹介した。そのほか、生徒らはDVDを通じて自転車の安全な乗り方など交通安全についても学んだ。3年の石毛香帆さん（17）は「今年は10連休で遠出の機会も増える。事件や事故に巻き込まれないよう心掛けたい」と話した。

茨城新聞 2019.5.2